

「子ども・若者の社会的自立に向けて」 ～発達障害当事者からのメッセージ～

思春期の子どもたちや、義務教育後の若者たちの将来に向けて親や地域はどのような関わりや支援を行ったらよいのでしょうか？
また、どのような環境設定が必要なのでしょうか？
この度 NPO 法人 DDAC（発達障害をもつ大人の会）代表の
広野ゆいさんをお迎えして一緒に考えていきたいと思ひます。
ふるってご参加ください。

日 時：5月11日（土）13:30～16:00

会 場：垂水勤労市民センター（レバンテ3F）

参加費：1,000円

定 員：30名（定員になり次第締め切）

対 象：保護者・当事者・支援者・一般
※託児はございませんのでご了承ください。



お問合せ
お申込み

1972年生まれ。青山学院大学卒。2002年よりADHDのグループを主宰、2008年にNPO法人DDACを立ち上げ、リーダー養成講座、発達の凸凹をもつ人へのストレスマネジメントや人間関係の講座、また企業、一般向けの研修、講演を年に数十か所で行う。その他、日本精神神経学会、日本認知行動療法学会、日本産業ストレス学会シンポジウムでの発表、NHKバリバラ等テレビ出演多数。兵庫県障害福祉審議会委員。

共催：NPO法人ふおーらいふ（親の会たんぽぽ） / こうべLDの会
〒655-0022 神戸市垂水区瑞穂通7-2 ☎078-706-6186
forlife@hi-net.zaq.ne.jp

後援：神戸市教育委員会・明石市教育委員会・垂水区社会福祉協議会（申請中）